

☆研修のお知らせ☆

<テーマ> 医師法17条改正から見た介護職ができる医療的ケア ～多職種連携における理解～

～研修の趣旨～

高齢者の増加に伴い、介護分野においてもニーズが複雑化している現状があります。高齢者の支援については、医療的ケアが必要なケースが増加傾向にあります。

今回の研修では、介護福祉士が行える医療的ケアについて、法改正も踏まえた内容にて理解を深め、多職種連携における介護福祉士の専門性を再確認することが目的となります。

講師紹介

<石本 淳也氏>

- 熊本県介護福祉士会会長

八代市出身。介護福祉士の専門性を常に追求し、各種研修の講演等を行い、活動を展開。

* 県南支部八代ブロックより

- 今回の研修は、上記講師より、介護福祉士が行える医療行為について、分かりやすくお話頂き、グループワークも交えて行いたいと思います。この機会に是非参加されてみませんか(^-^)

開催について

日時	令和5年5月26日（金）受付：18：30～ 19：00～20：30
場所	桜十字ホールやつしろ（やつしろハーモニーホール）大会議室A・B 八代市新町5-20
参加費	会員：無料 非会員：500円
感染対策	研修参加時は、マスクの着用をお願いします。当日、発熱や体調不良の方は、研修参加をご遠慮頂くこともありますので、予めご了承下さい。
その他	介護、福祉、医療従事者の方、どなたさまでも参加できます。
申込み	FAXにて、別紙申し込み用紙に必要事項を記載し、お申し込み下さい。 申し込み期限：令和5年5月20日（土） 定員：50名
主催	熊本県介護福祉士会 県南支部 八代ブロック